

令和7年度 伊仙小学校・学校経営プラン

学校教育目標

人権尊重の理念を基に 美しい心と生きぬく力のある伊仙の子供を育成する

～美しい心と生きぬく力＝思いやりがあり素直で、自ら進んで学び、健康でたくましい子供～

校 訓

やさしく かしく たくましく

【 合 い 言 葉 】

キムギュラーン（美しい心） --（キム：心，ギュラーン：美しい）
「心いっぱい の”美しい心”を態度で、言葉で、行動で」

【 一 事 徹 底 】

< 児 童 > キムギュラーン5で、いい顔、いい声、いい心

< 教 師 > 率先垂範とチーム伊仙小での取組の徹底

【 一 校 一 改 善 】

< 児 童 > 喜んで登校、満足して下校

< 教 師 > 子供が笑顔になる学びで指導力アップ

【 一 校 一 運 動 】

< 児 童 > なわとび運動で体力向上

< 教 師 > 運動しやすい環境づくり

【伊仙小健康づくり】

< 児 童 > 早寝早起き朝ご飯と歩いて登校

< 教 師 > 日頃の健康観察と健康声かけの実践

めざす子ども像の具体的な姿と重点目標

徳 思いやりがあり素直な子ども

子供像

重点目標

- ◆笑顔のあいさつがで → □心に届く生徒指導で笑顔あふれる学校にする。
- ◆相手を大切にしたい態度 → □人権教育を充実し、いや言葉遣いや行動ができない笑顔あふれる学校にする。
- ◆自他のよさを認め、感謝することができ → □情操教育の充実で楽しく笑顔あふれる学校にする。
- ◆学校自慢・郷土自慢 → □郷土教育の充実で地域・自分自慢ができる。と協働し、地域も笑顔になる学校にする。

知 自ら進んで学ぶ子ども

子供像

重点目標

- ◆学習規律を身に付け、あてを意識した学びができる。 → □基礎的・基本的事項の定着を図り楽しく効果的な授業を展開する学校にする。
- ◆協働的な学びの中で自分の考えを発表できる。 → □学習者主体の授業を目指し、指導力の向上を図る研修を推進する学校にする。
- ◆進んで学習課題の解決や読書活動に取り組める。 → □様々な教育環境を活用し、効果的に指導法を改善する学校にする。
- ◆家庭学習時間の確保と内容の充実に取り組める。 → □家庭学習と学校での学習の連携を図り、学びの楽しさを伝える学校にする。

体 健康でたくましい子ども

子供像

重点目標

- ◆心と体の健康づくり → □生涯を見通した健康づくりに取り組める。 → □生涯を見通した健康づくりを目指して、心と体の保健指導が充実した学校にする。
- ◆体力づくり（なわとび）に進んで取り組む。 → □生涯を見通した体力づくりを目指して、教科体育と体育指導が充実した学校にする。
- ◆快適で清潔な環境づくりをして、安全に気をつけた生活ができる。 → □児童の安心と安全に徹底して取り組む信頼される学校にする。
- ◆食育を意識した生活ができる。 → □望ましい食に関する指導が充実した学校にする。

最 重 点 実 践 事 項

- ◎ 笑顔のあいさつとありがとうが響く、一人一人を大切にしたい学級経営（自己肯定感の育成）
- ◎ キムギュラーン5への取組の推奨と見届け、キムギュラーン委員会(事例研修)の充実
- ◎ 特別に支援が必要な児童への共通理解と個別の指導計画の充実
- ◎ 学校行事や鑑賞活動などの感動体験の充実（自分自慢・学校自慢・郷土自慢ができる児童を）
- ◎ 幼・保・小・中連携の充実（定期的な情報交換と共通実践事項への積極的な取組）

- ◎ 全職員一丸で取り組むテーマ研修＜地区指定＞（研究と日々の実践で実現させる指導法の改善）
- ◎ 学習者主体の授業の実現に向けた指導法の改善
- ◎ 学習規律（チャイム前着席等）の指導の徹底
- ◎ アンダーアチーバーへの個に応じた指導の徹底
- ◎ 自分の思いや考えを一日一発表の場がある授業の実践
- ◎ 授業充実の3ポイントの実践（目標の明確化・山場の工夫・確かめ見届け）
- ◎ ICT・タブレット等を効果的に活用した授業
- ◎ 読書環境の整備と図書館機能の充実

- ◎ 早寝・早起き・朝ご飯と子供ロコモ予防の推進
- ◎ 手洗い・うがい・換気の励行（感染症の予防と対策）
- ◎ 教科体育の充実（一校一運動推進、授業中の運動時間の確保）
- ◎ 年間を通したチャレンジかごしまへの取組（長縄エイトマン・短縄跳び）
- ◎ 手順や方法を指導した無言清掃の徹底
- ◎ 交通事故防止の推進（自転車ヘルメット着用の徹底）
- ◎ 熱中症の予防と対策の徹底
- ◎ アレルギー等のある児童の共通理解と共通実践
- ◎ アレルギーに関する研修の充実